

大
報

おおだて

2月16日号
(No.407)

編集と発行 大館市役所総務課

市の木・秋田杉 市の花・キク

— 1 月 —
交通事故・件数 18件
傷者 23人
死者 0人
火災・件数 6件
救急・回数 85回

春を呼ぶ 大館のアメヅツ市

▶枝アメ、干支（えと）アメ、切りアメ……など色とりどりのアメを買い求める人々にぎわいました。



大館市の民俗行事「アメツコ市」が、今月十一、十二の両日大町通りを主会場に開かれました。アメツコ市は天正年間が始まったといわれ、この日アメを食べるとカゼをひかないという言い伝えがあります。

今年は天候にも恵まれ、初日、祈願祭の始まる午前十時には大町通りは黒山の人だかり。アメを買い求める家族連れや甘酒のサービスをうける子供たち、雪の神殿に手を合わせる若いカップルなどで会場は終日にぎわいました。また、今年特に人目をひいたのが青年会議所主催の「春を呼ぶ市」。中町通りに作られたビニールハウス内は色とりどりの花が所狭ましと並び、春の匂いをいっぱいにまき散らしていました。



▲鉢花が所狭しとならべられ、ハウスの中は春の香りがいっぱいに広がっていました。—春を呼ぶ市



▶百メートルもの長いアメができました。—ジャンボアメギネスに挑戦

第5回

大館市のイメージは「自然の多いまち」

「世論調査」まよもある

市では昨年十月、市内に住む成人男女千五百二十九人（回収率九八・一％）を無作為抽出して「第五回世論調査」を実施しました。この調査は、住みよいまちづくりを進めるため、皆さんが市の現状について、また将来についてどのように考えているかを知るために実施しているものです。今回は生活環境問題や産業、教育、国際交流など三十一の設問に答えていただきました。その中から主なものを今号と次号の二回にわたってお知らせします。なお、市では今後、この結果を市の基本構想の策定や、各種分野の基礎資料として活用させていただきます。

テーマⅠへ行政へ

時代に合った

基本構想の策定を

- Q1・あなたは昭和56年につくられた基本構想をご存じですか。
- ①知っている 24%
 - ②知らない 74%
- Q2・「知っている」と答えた方へ。基本構想についてどう思いますか。
- ①もっと時代に合うように練り直した方がよい 51%
 - ②できるだけ市民の手作りで作った方がよい 24%
 - ③いまのままでもいい 15%
- Q3・市政を執行する過程で市民の意見が反映されていると思いますか。
- ①思う 20%
 - ②思わない 44%
 - ③わからない 34%

①と答えた方の55％は「市民と語る会での意見が反映されている」次いで「市と議会の間で十分審議されている」となっています。一方、②と答えた方はその理由として「市民の意見を聞く機会がつかれていない」「行政だけで決めている」などをあげています。また、市に対する意見や苦情などの要望方法としては、「担当課へ直接」というのがトップで、次いで「町内会を通じて」「市民と語る会」「市議会議員を通じて」の順になっています。

Q4・市民参加の市政を進めるためにはどうしたらよいと思いますか。

- (二つ回答)
- ①市の事業の情報をもっと公開し、意見反映の場を設定する。 42%
 - ②地域住民生活に大きな影響を与える問題については、住民が意思表明できるような仕組みにする 41%

情報公開は

プライバシーを守って

Q5・市の「情報公開」についてどのように考えていますか。

- ①市民のプライバシー保護対策を考えて情報公開を大いに進めるべきである。 40%

表Ⅰ、答えていただいた方
年代別 (人)

年代	男	女	合計
20代	97	85	182
30代	179	156	335
40代	190	194	384
50代	203	177	380
60歳以上	91	157	248
合計	760	769	1,529

②情報公開制度を実施すべきだ

③必要はない

Q6・市の行政で今後特に力を入れてほしいものは？(三つ回答)

①商工業を盛んにし、物価安定に

関すること 53%

②道路や、上下水道などの整備

③「大館らしさ」のまちづくり 29%

④都市計画事業を推進すること 26%

(市街地再開発など) 26%

⑤地場産業の育成に関すること 22%

⑥お年寄りや障害者など、福祉に

関すること 20%

⑦健康や保健医療について 19%

⑧自然を保護し、緑をふやすこと 18%

Q7・いま欲しいと思う公共施設

はなんですか？(二つ回答)

①冬期スポーツ施設(スキー、ス

ケート場) 36%

②市営駐車場 19%

③観光レジャーセンター 16%

④大型体育館 13%

⑤温泉会館 12%

以下温水プール、町内会集会施

設、美術館、博物館を挙げており、

スポーツ・レジャー施設の要望が

上位を占めています。

市長の
対話ノート



No.125

雪から出ずる

数日前、東京から帰る途中、盛岡まではほとんど雪はありませんでしたが、峠を越えたら猛吹雪でした。

太平洋側ではカラカラ天気で火災問題で大変だし、春以降の水不足がいまから心配されています。一方当地方ではウィンタースポーツの真盛り。一中や桂高校スキー部の皆さんの大活躍には心からお祝いを申し上げます。

「冬、雪」という言葉に暗いイメージはありますが、人間の本質である「耐える」「協調する」「鍛える」という精神的、肉体的な面が強化されますし、春以降に備える自然の備蓄にもなります。まさにプラス面であります。

しかし、それだけでは何か足りません。この豊富な自然と環境を物理的、科学的な資源として活用するアイデアはないものでしょうか。

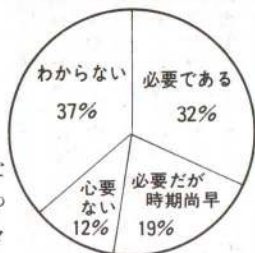
ほかに頼るのではなく、この雪の中で生まれ、育った生活体験を通した中から発見、開発はないものでしょうか。きつとあります。ただマイナス面から抜け切れないで来た分だけ多少時間はかかるだけだと思います。

中山健治郎

テーマⅣ<国際交流> 文化・スポーツ交流など

Q16 国際交流は必要だ と思いますか

国際社会を迎えた現在、国際交流については過半数の方が時期は別として必要性を感じており、この方法として「市・民間団体が一体となった人材養成が必要」「すべて市が中心となって積極的に実施すべき」「市は条件や施設の整備に努め民間交流の促進を援助をすべき」などの順に挙げています。



また、国際交流活動の内容としては
①スポーツ・文化交流 22%
②市民訪問団や人材の派遣、研修 20%
③経済交流（国際見本市など） 13%
④姉妹（友好）都市の提携 12%
などの推進が必要だとしています。

- Q9・「大館市」のイメージは？
（二つ回答）
- ①山や川など自然の多いまち 70%
 - ②鉱業の盛んなまち 39%
 - ③農業の盛んなまち 31%



- Q8・大館市の誇りや自慢になるものは？
（三つ回答）
- ①アメッコ市などの民俗行事 40%
 - ②きりたんぼ 40%
 - ③秋田犬 39%
 - ④夏まつり（二万人踊り、大文字） 35%
 - ⑤曲げわっぱ 31%
 - ⑥日本有数の黒鉱地帯 25%

- Q10・「大館市民」のイメージは？
（二つ回答）
- ①消極的である 43%
 - ②閉鎖的である 40%
 - ③親切である 30%
 - ④協調性がない 30%
 - ⑤人情が厚い 29%

大手男子型の企業誘致を

テーマⅡへ産業

以下「特徴ある祭のまち」「公園やレクリエーション施設の多いまち」「歴史のあるまち」などの順となっています。

Q11・大館市の観光開発を進めるために重要なものはなんですか。

- （二つ回答）
- ①雪を生かした観光開発 38%
 - ②十和田湖、八幡平などと結ぶ広域観光ルートの充実 34%
 - ③自然景観を生かした観光施設の整備 25%



大館市を起点に、四季を彩る長木川溪谷や小坂町を通り、東北屈指の観光地「国立公園十和田湖」を終点とする主要地方道大館・十和田湖線が、今秋全面開通することになりました。そこで、この路線の「愛称」を公募します。ふろってご応募ください。

大館・十和田湖線 愛称を募集

Q14・将来の農業振興方策は？ （二つ回答）

- ①安定した兼業化を図る 31%
- ②畜産、野菜、果樹などの流通機構の改善と加工施設による一・五産業の定着を図る 31%
- ③後継者を育成する 20%

テーマⅢへ交通

西・南・東の 各バイパス整備

Q15・市の交通体系を整備するうえで特に力を入れたらいいと思うものは（二つ回答）

- ①西国道7号線、内（国道103号線）東の各バイパスを早期完成すべきである 52%
- ②日本海縦貫道大館ルートの実現を図るべきである 37%
- ③鉄道の利便性、スピードアップを図るべきである 32%
- ④市内幹線道路網の整備 23%
- ⑤小坂インターの設置促進と、県道大館・十和田湖線の整備 20%



▽応募先
大館市字中城20
大館市役所商工観光課

▽応募締切り
2月28日（金）当日消印有効

▽応募方法
。官製はがき一枚に作品一点、住所、氏名、年齢、電話番号を明記ください。
。愛称は十字以内とします。
。応募作品は、未発表のものとしします。
▽表彰
。入賞一点 賞金五万円
。入賞者を除く応募者の中から抽選で十名に各賞金五千元

地域のみんなで理解を深めよう

心身障害児を知る集い

「第3回心身障害児を知る集い」が今月四日、中央公民館で開かれました。大会は午前中が五つの分科会にわかれてのテーマ別ディスカッション、午後はそのまとめとして全体会が開かれました。

心身障害児をとりまく多くの問題は、障害児をもつ家族だけの問題ではなく、地域全体の共通の問題として、今後一層の理解を深め合うことが確認されました。



心身障害児を知る集いは、大館市ひまわり親の会（会長 古沢三樹夫さん）を中心に、昭和五十八年に始められたもので今年で三回目。今回は教育機関の代表、一般市民、そして障害児をもつ父兄らおよそ二百名が参加し、これから障害児教育などを熱心に話し合いました。

一口に障害児と言っても年齢、症状等によって家族の抱えている悩みも千差万別。そこで午前中は各テーマごとに分科会がもたれました。分科会は、初め身障児を持つ父兄から体験をまじえた提言が出され、そのあと助言者を加えての質疑応答の形で進められました。

第一、二分科会では特に「教育現場への要望」と、障害児への理解が話されました。また第三分科会では比内養護学校高等部への入学が、いわゆる「狭き門」になっていることが指摘されました。第四分科会では、障害児に対する学校、地域を含めた全体的な理解と、やりを望む声が出され、その中で、ふだん一般の人からの思わぬ中傷

を受けた事実など、ショッキングな事例発表もありました。第五分科会では障害児をもつ親の自立も大切と、現在の福祉行政、教育現場への理解の訴えとともに、自助努力を促す声が出ました。さらにいづれの分科会でも、障害児の現状について余りに一般に知られていないことが多すぎるとして、もっと市民へのビジュアル活動を活発にし、正しい認識をもってもらうことが先決との意見が出されました。今回は前回と比べ一般市民の参加もわずかながら増えてきており、さらに地域の大きな輪として広がっていくことが望まれる大会でした。



▲市長から古里の近況報告

今月一日、東京上野の「まつもと」で、市長らと市内出身出稼者の懇談会が開かれました。この日の参加者はおよそ六十名。市長から激励と古里の近況報告が

東京で出稼者懇談会

あった後、参加者から就労地での悩みや残された家族へのことづけなどが出されました。

大館市の出稼者はここ数年七百八人前後と横ばい状態。その約八割の方が神奈川、東京をはじめとする関東地方へ出ています。また、年齢的には四十歳から六十歳未満の働き盛りが三分の二を占め、そのほとんどの方が建設業に従事しています。

今冬は雪も多く、出稼ぎされている方も、残されたご家族も大変でしょうが、どうぞお体を大切にがんばってください。

雪との奮闘 柄沢町内会

今年の冬将軍は手ごわいぞ。昭和49年以来という豪雪に、今年はこの家庭も雪降し、除雪に大難儀です。中には男手が足りず思うように除雪できない家庭もあります。そこで柄沢町内会では、地区民総出で雪かたづけをしよう、と、六日夕刻から通学、通勤路を中心とする除雪にくりだしました。雪との戦いもあとわずか。雪降しなどにはくれぐれもご注意を。



市県民税の 申告相談日

市置民税の申告相談が行われています。必要書類を持参のうえ、正しい申告をしてください。（3月11日以降の日程は次号でお知らせします）

期 日	受付相談区域	3/1出		3(月)		4(火)		5(水)		6(木)		7(金)		8(土)		10(月)		◆問合せ・市役所税務課民税保険税係 ☎内線2301231	◆申告時間・9時半～12時、13時～16時							
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後									
		市民文化会館(展示室)																								
		上四羽出、下四羽出	館、比内前田、大子内	下村、本宮	小坪川原、下川原	茂内屋敷、籠谷、石淵、二ツ屋	芋ヶ谷、水沢	小雪沢、大明神、新沢	赤沢、黒沢	御成町二丁目、一丁目一區	御成町市営住宅	中道、栄町、清水町、東成町	御成町一丁目二區、四區	昭和町、神明町、南神明町、東新、田町	根下戸、舟場、天神緑町	八坂町	長倉町、愛宕町、古川町	大下町、鉄砲場、曙町	大正町、御坂新富町、寺町、大町	常盤木町、中道一區、仲見世	新町、中町、馬喰町、新地、南町、田代町一、二區	餅田、餅田団地	片山、片山アパート	根下戸新町	美園町、一中通り	住吉町、小館町

◆申告時間・9時半～12時、13時～16時
◆問合せ・市役所税務課民税保険係
☎内線2301231

歩くスキーで
自然に親しもう



とき・3月2日(日)

午前10時～午後2時

(長根山陸上競技場に10時までに集合)

ところ・長根山運動公園周辺
持参・昼食、水筒、防寒具、ナップザック、歩くスキー

参加費・2000円(障害保険ほか)
申込・2月25日(火)までに社会体育課(市民体育館内)へ申し込みください。

※歩くスキーを貸します

当日、歩くスキーのない方には、無料でスキーを貸します。申し込みの際に靴のサイズをお知らせください。

中央公民館

サークル会員を募集

◇民謡やわらぎ会
とき・毎週水曜日

午前10時～正午

ところ・中央公民館

申込・関 ミエさん

◇トレーニングサークル

とき・毎週金曜日

午前10時～正午

ところ・中央公民館(サン・アビ

リテイズ大館)

申込・佐藤 イエさん

☎42-4494

◇大館囲碁クラブ

とき・毎週火・木・土曜

午後6時～9時(土曜日は午後1時～6時)

ところ・中央公民館

申込・阿部 達夫さん

☎49-1206(午前中)

☎42-3464

固定資産

課税台帳の縦覧

期間・3月1日～20日

(日曜日を除く)

時間・午前8時30分～午後5時

(土曜日は12時30分まで)

市内に土地や建物、償却資産をお持ちの方を対象に、固定資産(都市計画)課税台帳を縦覧します。

ご自分の資産をお確かめください。

この台帳には、昭和61年度の固定資産税の課税の基礎となる土地、家屋、償却資産の表示およびその資産の価額などが記載されています。

◇ご覧になれる方

資産の所有者、納税管理人およびその関係者(印鑑を持参)

◇審査の申し出

決定された価格などに異議があるときは、3月1日から31日までに固定資産評価審査委員会に審査の申し出ができます。

◇縦覧場所及び問合せ先

税務課固定資産税係

(内線232・233)

ごみ一時預かり所の
除雪にご協力を

一月中旬から降雪量が増え、ごみ一時預かり所が雪の山となっている所が見受けられます。このため、ごみを出すときや、ごみ収集時に大変危険な状態となっています。どうか町内会などで話し合っで、ごみ一時預かり所の除雪にご協力ください。

また、強風などによりごみが散乱したり、小さなごみ袋が雪の中に埋まったりして収集されないこともあります。ゴミは、決められたビニール袋に入れ、交通の妨げにならないよう整然とごみ一時預かり所に出すようにしてください。

交通災害共済に
加入しましょう

六十一年度の「交通災害共済」と「不慮の災害共済」の加入受付中です。

◇交通災害共済加入金

・一般 三百円

・小中学生 二百五十円

(新入学児童、75歳以上の方、生活保護世帯の方は市が全額補助)

◇不慮の災害共済加入金

・一律 三百円

◇共済期間

61年4月1日～62年3月31日

◇申込み

市役所環境保護課(内線247)

または支所、出張所で受付けます。

なお、市県民税の申告会場でも受付けます。

ご希望の講座は

中央公民館では新年度の講座計画にあたり、市民からの希望講座を受付けています。一人2題以内でハガキに年代、職業、男女の別に記入のうえ中央公民館までお知らせください。

◇締切り 3月10日(月)

◇送り先 大館市桜町南45の11
中央公民館 ☎42-4369

福祉手当が
特別障害手当に変わる

四月から障害福祉年金が障害基礎年金に変わり、年金額が大幅に引き上げられます。これに伴い従前の福祉手当は、より重度の障害者に範囲を限定して月額2万円の特別障害手当となります。

なお、二十歳未満の重度障害児については、従来どおり福祉手当が支給されます。また二十歳以上で従来の福祉手当受給者のうち特別障害者手当の支給要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されていない方については、経過措置として従来の福祉手当が支給されます。詳しくは福祉事務所福祉係(内線209)までお問い合わせください。

市民の善意

◇教育委員会扱い

武田親明さん(十二所)

「戒辰役宣戦布告状」

北林逸郎さん(一心南)「阿吽」書

国際ロータリー第二五四地区

秋田銀行大館支店

置時計 花瓶

健康
カレンダー

◆定例健康相談

3月5日(水)	6日(木)	10日(月)	17日(月)	24日(月)	25日(火)	26日(水)
真 中公民館	花 岡公民館	釈迦内公民館	保 健センター	矢 立公民館	十二所公民館	下川公民館
					二井田公民館	上川公民館
					長 木公民館	

◆乳幼児健診

〔時間〕午前10時から午後3時まで

区分	月日	受付	対象(誕生日)
3歳児	3月4日	午後1時～2時	60年11月11日
1歳半児	3月6日	午後1時～2時	11月12日
6ヵ月児	3月18日	午前9時30分～10時	12月10日
3ヵ月児	3月25日	午後1時～2時	11月30日
	3月26日		12月11日
	3月27日		12月12日
	3月28日		12月13日
	3月29日		12月14日
	3月30日		12月15日
	3月31日		12月16日
	4月1日		12月17日
	4月2日		12月18日
	4月3日		12月19日
	4月4日		12月20日
	4月5日		12月21日
	4月6日		12月22日
	4月7日		12月23日
	4月8日		12月24日
	4月9日		12月25日
	4月10日		12月26日
	4月11日		12月27日
	4月12日		12月28日
	4月13日		12月29日
	4月14日		12月30日
	4月15日		12月31日

保健センター ☎42-9053

図書館

コーナー

「子育ての社会学」

(石川憲彦著・朝日新聞社)

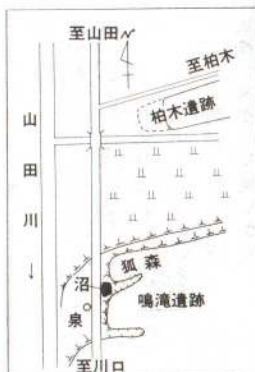
十数年間、小児科医として子供たちの心と体の病にかかわってきた著者は、その原因を、彼らを取り巻く社会の中にまで探してみようとしています。「真剣に病気になる」と子供たちを励ます著者の暖かいまなざしが感じられます。

＜一般書＞

◇嘶き (千葉清悦著) ◇みずうみ紀行 (渡辺淳一著) ◇健康を食べようきのこ (文化出版局編) 花の刺しゅう (尾上雅野著) ◇サバンナからの手紙 (岩合光昭著) ◇つりおとした魚の寸法 (中川一政著) ◇クリムト (ネーベハイ著) ◇法のなかの女性 (金城清子著) ◇ダイヤル7をまわす時 (泡坂妻夫著) ◇回転木馬のデッドヒート (村上春樹著) ◇原爆投下への道 (荒井信一著) ◇海の歌う日 (伊藤ルイ著) ◇四季の花事典 (麓次郎著) ◇東京の空の下オムレツのにおいは流れる (石井好子著) ◇猫のメリーゴーランド (熊井明子著) ほか

＜児童書＞

◇すきですゴリラ (ブラウン著) ◇エスペンの白クマ探検記 (ラルセン著) ◇空色のたまご (神沢利子著) ◇強くなる将棋入門 (二上達也著) ◇たのしい絵てがみ (徳田徳志芸著) ◇なおしてなおしたせんせい (チュコフスキー著) ◇ううれいの絵 (大川悦生著) ◇悲しい魔女 (松本亮著) ほか



かつては鳴滝遺跡内の狐森地区から縄文時代晩期の優秀な遺物が出土することと知られていたが、昭和四〇年代の鳳鳴高校社会部の調査で、遺跡の範囲が東西約一五〇m、南北約二〇〇mにわたる広大なもので、しかも、縄文時代中期末葉から後期・晩期、そして弥生(続縄文)時代と数千年間にわたる人々の生活が、断続的ではあるが、泉にはコップが置かれ、

大館の歴史散歩

泉

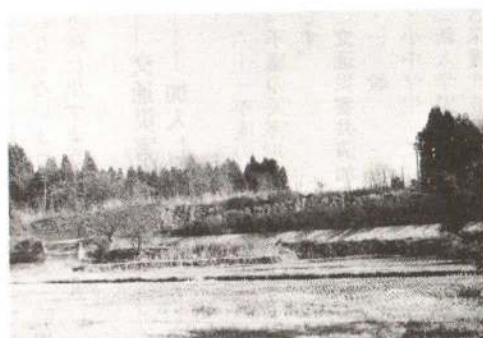
鳴滝遺跡の泉

市内下川沿地区の川口から鳴滝を通り、田代町山田へ通じる道路が鳴滝台地を下る左手(西)、ち

通行者や農作業の衣服の際、そして泉の前の広場へ遊びに来た人などに、飲料水としておいに利用されている。

山田から川口へと南流する山田川沿いには、縄文時代の遺跡が点在し、中でも鳴滝遺跡と、その北方約五〇〇mにある柏木遺跡は代表的な例である。

が営まれていた土地であることが判明した。鳴滝遺跡に数千年間にわたって住んだ人々が、狐森の湧き水とともに、この泉の水を生活の糧として利用していたであろうことは、泉の周辺に土器・石器などの遺物が散布していることから想像できよう。(市役所史跡探訪会)



市民文化会館自主文化事業 浜松小源太遺作展

とき
3月26日
～30日

ところ
市民文化会館

入場料
無料



浜松小源太
明治44年 大館に生まれる。
昭和11年 新造型美術協会に参加。
13年 創紀美術1回展に「世紀の系図」などを出品。
18年 軍属としてビルマに渡り、ビルマにて死去する。

年金 Q & A その3

サラリーマンの 奥さんの届け出

＜Ｑ＞いま国民年金に加入していない奥さんで、会社員の夫に扶養されている場合、新年金制度になったら届け出をすると年金が受けられると聞きましたか。

＜Ａ＞四月からの新年金制度では、あなたのような方(20歳以上60歳未満)は、届け出をすることによって、自分で保険料を納めなくても将来年金が受けられることになります。

なお、届け出書は送付されませんので、四月になったら自分で市役所保険年金課へ出向いていただくことになります。



◇国民年金についてのお問い合わせは市役所保険年金課年金係へ(市内線239)

＜届け出に持参するもの＞
・印鑑・健康保険証・夫の年金手帳(奥さんも年金手帳を持っているときはそれも持参のこと)
現在国民年金に加入している奥さんで、会社員の夫に扶養されている方は、すでに一月中に届け出が済みのことと思われませんが、忘れていた方は至急保険年金課へ手続きをしてください。
公務員の夫に扶養されている奥さんについては、後日連絡を差し上げます。